



FUJI MEDIA HOLDINGS REPORT

第81期 報告書

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日

証券コード：4676



代表取締役会長

宮内正喜

代表取締役社長

金光 修

株主の皆様には平素より格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、放送の公共的使命感と社会的責任を常に認識し、メディア・コンテンツおよび都市開発・観光を中心に幅広い事業活動を通じて、国民の皆様の豊かな生活に貢献することを経営の基本方針としております。

新型コロナウイルスはなお収束には至らず、経営環境は先行きが不透明ながらも、当期は広告市況の回復とともに収益構造の見直しの取り組みも奏功して、グループの収益力はコロナ前を上回る水準まで回復しました。当社グループでは、引き続き各社で構造的な改革を進め、企業活動の永続と安定した成長を目指してまいります。

今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

金光修社長メッセージ

2022年3月期通期の業績概要について

通期の連結業績は、広告市況が年度を通じて好調に推移したほか、各種イベント等が再開するなど経営環境が改善基調となる中、グループ各社で経営の効率性を高めてきたことで、連結売上高は前期比1.0%増の5,250億87百万円、連結営業利益は前期比104.9%増の333億38百万円と、増収で大幅な増益となりました。

メディア・コンテンツ事業では、(株)フジテレビジョンが、テレビ広告収入の回復に加え、配信広告の成長、ヒット作が続いた映画事業などが貢献し、大幅な増収増益となり、営業利益は2014年度以降で最も高い水準となりました。(株)フジテレビジョンを除くメディア・コンテンツ事業各社の営業利益

の合計も、ホールディングス体制になって初めて100億円を超え、過去最高の業績となりました。

都市開発・観光事業では、(株)サンケイビルがオフィス賃貸事業が堅調だったことに加え、保有物件の売却などにより大幅な増益となりました。一方、(株)グランビスタホテル&リゾートは、引き続きコロナの影響を受け営業損失を計上しましたが、前期より損失額は縮小しました。

フジ・メディア・ホールディングスの今後の取り組み

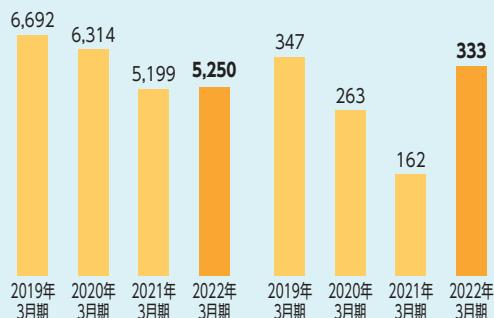
2022年3月期は、コロナの影響が大きかった前期から業績が大きくなり改善し、コロナ前を上回る水準までグループの収益力が回復してきました。当社グループでは、事業環境の変化に柔軟に対応しながら、各社で構造的な改革を進めて、一段の収益水準の向上を目指します。

(株)フジテレビジョンは、テレビ広告収入の増収に加え、配信広告収入の

業績のポイント

- 売上高は、メディア・コンテンツ事業が減収、都市開発・観光事業が増収となり、全体で増収。
- 営業利益は、メディア・コンテンツ事業、都市開発・観光事業がともに増益となり、全体で増益。
- 経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、増益。

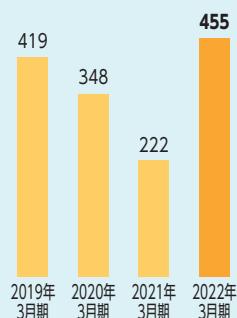
売上高 (単位：億円)



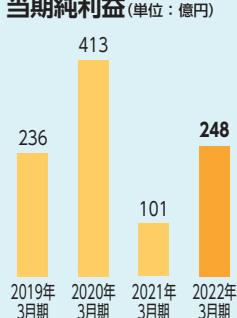
営業利益 (単位：億円)



経常利益 (単位：億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：億円)



財務情報の詳細は、当社ホームページの株主・投資家情報をご覧ください。

[フジ・メディア・ホールディングス 株主・投資家情報](#)

期末配当について

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、認定放送持株会社体制のもと、業績に応じた成果を配分することを基本方針としております。以上を踏まえ、当期の期末配当は1株当たり20円(年間38円)とさせていただきます。

金光修社長メッセージ

高い成長、さらにコンテンツから多様な収益を獲得する収益構造への転換を図り、売上を拡大していくことで本格的な収益水準の向上を目指します。最大の経営資源である制作費は、収益を獲得するための投資と位置づけ、テレビ広告はじめ各売上の拡大に向け、効果的・戦略的に投下していきます。また、配信により番組を視聴する機会がさらに拡大しています。配信広告収入はインターネットの広告も取り込みながら大きく拡大しており、より高い成長を目指します。さらに(株)フジテレビジョンは、コンテンツホルダーおよびプロダクションとして、放送に限らず様々な形でコンテンツからの収益の獲得を目指します。

都市開発事業では、今後のオフィス需要の変化を注視していくとともに、需要が高まっている物流施設など新たな領域について引き続き取り組みを

進めます。観光事業は当面は国内需要の取り込みを目指します。コロナの下でも海洋リゾート事業は堅調であり、2024年春の開業を目指す須磨海浜水族園の再整備事業などの取り組みも進めています。観光事業は中長期的にはインバウンドも含めて成長を期待できる分野であり、引き続きリスクをコントロールしながら開発投資を検討していきます。

当社グループは、このたび、持続可能な社会の実現を目指して「サステナビリティ宣言」を公表し、グループ横断の「サステナビリティ委員会」を設置しました。視聴者の皆様やお客様、取引先、そして株主の皆様などすべてのステークホルダーとの信頼関係を堅持し、従業員が安心して活躍できる環境を整えるとともに、メディアグループとして積極的な情報発信を継続してまいります。



代表取締役社長

金光 修

(株)フジ・メディア・ホールディングスは、「メディア・コンテンツ」、「都市開発・観光」、「その他」の3つの事業セグメントで構成されています。グループ各社と連携して幅広い領域で事業を展開するとともに、文化・芸術を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

2022年3月期における3つの事業セグメントと主な事業会社の業績は以下の通りです。

当期のセグメント別売上高構成比(%)



※このグラフの各構成比は、セグメント間の内部売上高等の調整額(△131億24百万円)を含む比率です。

組織概略



主な子会社の業績(単位:百万円)

	フジテレビジョン		BSフジ		株式会社 ポニー キャニオン		株式会社 DINOS CORPORATION		株式会社 サンケイビル	
	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期
売上高	217,577	238,240	14,305	14,866	31,006	30,815	101,904	60,462	52,059	76,214
営業利益	5,071	11,280	1,948	2,263	2,119	2,409	2,012	1,327	8,884	13,398

関連会社 (株)産業経済新聞社、(株)フジランド、日本映画放送(株) 他

フジテレビジョン

番組
ドラマ・スポーツ・映画
各分野で高視聴率獲得！

東京五輪では水谷&伊藤ペアの金メダル獲得の瞬間をお伝えした「卓球混合ダブルス・決勝」で個人15.7%・コア14.0%、北京五輪では小林陵侑選手が銀メダルを獲得した「スキージャンプ・決勝」で個人10.8%・コア8.3%を記録しました。9月には「劇場版 鬼滅の刃・無限列車編」を放送し、個人15.7%・コア19.7%を獲得。また菅田将暉さん主演の月9ドラマ「ミステリと言う勿れ」は視聴率的にも大成功を収めました。



©田村由美 / 小学館・フジテレビジョン

PICK UP 4月改編のキーワードは「目、新しい。」

ドラマは水曜22時枠が新設されてトータルで5枠に！バラエティも月曜20時枠・日曜20時枠&21時枠で新番組がスタートするなど、大胆な改編で大幅な視聴率UPを狙います！



チケット
イベント
話題性の高いイベントを開催！

「ドレスデン国立古典絵画館所蔵 フェルメールと17世紀オランダ絵画展」。修復によりキューピッドが現れたフェルメールの傑作《窓辺で手紙を読む女》を、所蔵館以外で世界初公開！「KAWS TOKYO FIRST」「志村けんの大爆笑展」は、販売グッズも話題に！そのほか、ミュージカル「ハウ・トゥー・サクシード」「ボディアガード」、舞台「サザエさん」など多くの方に来場いただきました。



ヨハネス・フェルメール《窓辺で手紙を読む女》(修復後) 1657-59年頃 ドレスデン国立古典絵画館 ©Gemäldegalerie Alte Meister, Staatliche Kunstsammlungen Dresden, Photo by Wolfgang Kreische

PICK UP リアル・配信など盛り沢山イベントお届け！

「出版120周年 ピーターラビット展」を6月19日まで開催のほか、この夏、「特別展アリス〜へんてこりん、へんてこりんな世界〜」、舞台「ゲゲゲの鬼太郎」などお楽しみに！



©水木プロ・フジテレビ・東映アニメーション ©舞台「ゲゲゲの鬼太郎」製作委員会



21年度もフジテレビ映画は強かった！
堅調にヒット作を連発！

2020年から続く新型コロナウイルスの世界的大流行により、21年も大きな影響を受けた映画界でありましたが、7月公開の「東京リベンジャーズ」は今をときめく豪華キャスト陣にも恵まれ、興行収入が2021年度劇場用実写映画の1位となる45億円を記録。続く「マスカレード・ナイト」が38.1億円、22年1月公開の「コンフィデンスマンJP 英雄編」が28.6億円の興行収入をあげるなど今年もフジテレビは映画界に輝かしい結果を残しました。



©和久井健 / 講談社 ©2020映画「東京リベンジャーズ」製作委員会



©2022「コンフィデンスマンJP」製作委員会

PICK UP “変人”物理学者と熱血刑事の名コンビ、再びスクリーンへ！「沈黙のパレード」

天才物理学者(福山雅治)と警視庁捜査一課の刑事(柴咲コウ)が新たな事件に挑む東野圭吾の人気シリーズ待望の最新作。感動的な人間ドラマが織りなす極上のミステリーに乞うご期待を。9月16日(金)公開。



©2022「沈黙のパレード」製作委員会



動画配信サービス「FOD」は
さらにサービス充実！

昨年度は記録的な再生数を残したドラマ「ミステリと言う勿れ」など、見逃し無料配信が急成長しましたが、有料配信「FODプレミアム」でも地上波ドラマのディレクターズカット版やキャスト出演の座談会などの連動コンテンツ制作、アニメ、アジアドラマなどの独占配信、フィギュアスケートのライブ配信等で会員数を伸ばしました。コミックや雑誌等の電子書籍のラインナップ、アプリ等リニューアルで更に顧客満足度の向上にも努めています。



©田村由美 / 小学館・フジテレビジョン ©フジテレビ ©SSF/エスタプラライブ製作委員会 ©尾田栄一郎 / 集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©2020MBC

PICK UP テレビの新しい価値を創出するCxM(シーバイエム)

画面上のQRコードを読み込むことでスマホとテレビを繋ぎ、番組やCMの拡張演出、視聴者へのダイレクトなインセンティブ付与など、様々なデジタル体験を提供できるシステムCxM(シーバイエム)の活用を推進し、デジタル領域におけるテレビの新たな価値を創出します。





BSフジらしさを追求 新たなビジネスに挑戦した1年

タイム・スポットの戦略的なセールスと全社的な費用コントロールにより、増収増益となりました。

放送ではファン垂涎のヴィンテージ品を再生する新番組『名品再生』が始動。また、奥深きウイスキーの世界に浸る『ウイスキーペディア』(放送3年目/毎週(木)24時放送)では、オリジナルボトルの販売が好評を博すなど、BSフジらしい趣味性の高いブランド構築を推進。さらにテレビとスマホを連携させた番組視聴促進策「みるみる88キャンペーン!」の開発が話題になりました。



『名品再生～ネオレトロの世界～』
毎週(日)午前9時

PICK UP 2022年春、プライムの新たな仲間が誕生

新番組『週刊プライムオンラインS』。人気サイト「プライムオンライン」と連携し、一週間のニュースを総ざらい。“日本全国の強み”を活かし、旅気分も味わえる豊かな土曜日の午後をお届けします。



『週刊プライムオンラインS』
毎週(土)午後1時生放送



音楽配信や映像作品でヒット作多数!

前期は巣ごもり需要があった映像パッケージが当期は減少したため減収となったものの、音楽配信や映像作品、ライセンス収入等、多角的な収益構造が確立し、営業利益は増益となりました。音楽ではOfficial髭男dismがメジャー2枚目のアルバム「editorial」を発表。アニメ分野では「東京リベンジャーズ」の大ヒットに加え、「進撃の巨人」がファイナルシーズンを迎え、全世界的な盛り上がりを見せています。



©談山創・講談社 / 『進撃の巨人』
The Final Season 製作委員会

PICK UP 盛り上がりを見せる新曲「ミックスナッツ」

Official髭男dismが歌う、話題のアニメ「SPY×FAMILY」のオープニング主題歌「ミックスナッツ」が音楽配信ストリーミングのアクセス数で過去最高となるなど好評です。



『サンドウィッチマンのオールナイトニッポン』民間放送連盟賞 準グランプリ受賞

堅調な放送事業に加え、附帯するデジタル領域での事業の伸長や、リアル・オンラインイベントの増加、更にコロナ禍でのコスト削減も奏功したことから増収増益となりました。



サンドウィッチマン(富澤たけしさん、伊達みきおさん)

編成面では東日本大震災から10年を迎えた2021年3月11日25時から放送した『サンドウィッチマンのオールナイトニッポン』が、「民間放送連盟賞 ラジオ・準グランプリ」、「放送文化基金賞 優秀賞」、「ギャラクシー賞 奨励賞」を受賞しました。

PICK UP オールナイトニッポン55周年YEARスタート

今年4月からオールナイトニッポン55周年YEARがスタート。スペシャルパーソナリティによる特番のほか、イベントなど様々な企画を発信。ロゴは大宮エリーさんが制作しました。



株式会社 DINOS CORPORATION

【持続可能な自然環境】をテーマとした商品を続々と販売・ご提案

“巣ごもり消費”が一巡したことによる家具・インテリアの需要の落ち着きや、外出制限の長期化によるファッションへの消費マインドの回復の遅れがあったこと等により減収減益となりました。ディノスブランド創業50周年という節目を迎え、“よりのたのしい暮らし”のために持続可能な社会をお客様と創造・共有するべく「サステナビリティビジョン2030」を昨年、発表しました。多種多様な商品・サービスを通じてサステナブルな未来への貢献を目指しています。



「森林循環」という環境配慮の視点から開発された、日田杉大径木の家具シリーズ

PICK UP リサイクル羽毛寝具ブランド『リウモ』に新商品登場

使われなくなった羽毛布団を回収・再生した羽毛寝具ブランド『リウモ』に、くまのプーさんデザインの下掛けケットが新登場。快適な保温性・調湿性で夏でも心地よく眠れます。



© Disney. Based on the "Winnie the Pooh" works by A.A. Milne and E.H. Shepherd.


サンケイビル
**物流施設新ブランド第1号
「SANKEILOGI柏の葉」竣工**

サンケイリアルエステート投資法人等への不動産売却と、住宅分譲事業の好調、Hareza池袋の通期稼働による賃収増等により増収増益となりました。前期には、新しく立ち上げた「SANKEILOGI (サンケイロジ)」ブランド初の物流施設「SANKEILOGI柏の葉」が竣工しました。

住宅事業では、新しく学生レジデンスの新ブランド「LEFOND ETUDE (ルフォンエチュード)」を立ち上げ、多様なライフスタイル・ライフステージに合った住まいを提供してまいります。



SANKEILOGI柏の葉

GRANVISTA
HOTELS & RESORTS

**再び高まる
観光レジャー需要へ邁進**

オミクロン株による再度の感染拡大、自粛要請は依然観光レジャー産業には厳しく、前期に比べ回復基調にはあるものの、損失計上となりました。一方、コロナ禍での開業となったホテルインターゲート大阪 梅田は4月に1周年を迎え、多くのご利用と高い評価を頂きました。また、2024年に開業を目指す新水族館「神戸須磨シーワールド (仮称)」は22年1月に着工を行うなど、アフターコロナに向けた取り組みを加速させています。

新水族館「神戸須磨シーワールド(仮称)」
2024年開業予定

扶桑社
**電子書籍の売上が
過去最高を更新!**

女優・石田ゆり子さんのエッセイ『ハニオ日記』I～Ⅲの3巻が合計24万部のベストセラーとなりました。また、人気料理家・タサン志麻さんの初パーソナルマガジン「à table SHIMA」を発売、関連本含めて21万部と好調に推移しました。更に、電子書籍の売上が過去最高を更新、特にコミックが好調で『週刊SPA!』の連載コミックである『孤独のグルメ』が収益を牽引しました。来期も引き続きコンテンツの強化を推進していきます。



電子書籍でも好調な「孤独のグルメ」シリーズ


トピックス
**新レギュラー番組
「サスティな!～こんなところにもSDGs～」の放送がスタート**

2022年4月2日(土)より、新レギュラー番組「サスティな!～こんなところにもSDGs～」(毎週土曜9時55分 フジテレビ系全国ネット)の放送をスタートしました。SDGsを“楽しく学ぶ”をコンセプトに、ファッションやグルメという身近な話題はもちろん、都会の最先端の取り組みから地方創生プロジェクトに至るまで、ありとあらゆるテーマを特集。土曜の朝に家族揃って楽しめるSDGs関連情報をお届けします。



(左から) 神尾楓珠さん、倉科カナさん、SHELLYさん

Environment

第30回地球環境大賞 授賞式

「産業の発展と地球環境との共生」を目指し、1992年に創設された「地球環境大賞」(主催:フジサンケイグループ)が今年で第30回を迎え、4月28日に秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席のもと、明治記念館(東京都港区)で授賞式が行われました。この賞は地球温暖化防止や生物多様性の保全で先進的な取り組みを行う企業・団体を表彰するもので、30年間で延べ300件を顕彰しています。FMHは本賞の趣旨に賛同し支援を続けています。



表彰状を受け取る積水ハウスの仲井嘉浩社長



大賞を受賞した積水ハウスの「5本の樹」計画。都市部の植栽が生物多様性を保全

01

CLOSE UP
クローズアップ

株式会社フジアールの取り組み

創立30周年を迎えた“空間プロデュース集団”、変化を加速

テレビ、CM、映画、Web動画などの映像美術をはじめ、舞台・イベント、アミューズメント空間までトータルにプロデュースし、世界を驚かす“感動の空間”を創造することが私たちの仕事です。昨今ではテレビ局の垣根を超えた番組制作とジャンルを問わないイベント演出にも取り組み、ネット配信の大型音楽番組やeスポーツイベント「PUBG MOBILE JAPAN LEAGUE SEASON1」の制作にも携わりました。更に昨年は創立30周年記念事業として初めての主催事業「巨大映像で迫る五大絵師—北斎・広重・宗達・光琳・若冲の世界—」にチャレンジしました。本展は歴史的作品を超高精細デジタル映像にして、高輝度4Kプロジェクターを駆使し3面ワイド45mスクリーンに投影する新しいアートエキシビジョンです。迫力の空間にドラマチックな演出が加わり、まるで絵の中に入り込んだようだ、と多くのお客様に喜んでいただくことができました。“自由に表現するスピリット”で、これからも様々なプロジェクトを創造してまいります！

創立30周年記念事業
「巨大映像で迫る五大絵師—北斎・広重・宗達・光琳・若冲の世界—」



13

02

CLOSE UP
クローズアップ

株式会社フジテレビジョンの取り組み

多様なエンターテインメントで7年ぶりの大改編！

水10
ドラマ

「ナンバMG5」



日曜
夜9時

「呼び出し先生
タナカ」

この4月は、7年ぶりの大改編となりました。中でも注目していただきたいのは、水曜夜10時のドラマ枠の新設。「今、貴女に必要なのは何系男子?」。枠のコンセプトは、疾走感のあるニューヒーロードラマです。水10ドラマ第一弾「ナンバMG5」は間宮祥太朗さんや神尾楓珠さんの疾走感あふれる演技が好評を博し、コアターゲット視聴率同時時間帯横並びトップでスタートできました。他にも日曜夜は、8時「千鳥の鬼レンチャン」、9時「呼び出し先生タナカ」と家族で笑って楽しめる新バラエティ番組を編成。土曜に続き、2日連続で笑える週末を視聴者に提供してまいります。深夜も月曜、金曜に新枠を創設。ネクストクリエイター、ネクストMCをどん欲に発掘してまいります。ご期待ください！

14

2022年 長期保有株主様対象 [株主優待のご案内]

対象となる方 2022年3月31日現在の株主名簿において 500株以上で3年以上 所有していただいている株主様の中で お申込みいただいた方

どちらかをお選びください

フジテレビ映画※ムビチケ(ペア)

12月以降公開予定の
フジテレビ映画のムビチケ(ご招待券)を
ペアにてお届けします

※作品タイトルは後日当社ホーム
ページにてお知らせいたします。
フジ・メディア・ホールディングス
ホームページのニュースリリース
よりご確認ください。



作品タイトルは
こちらのQRコードから
ご確認ください。

フジテレビ・BSフジの番組関連本3冊セット

BSフジ 月曜～金曜22時「クイズ!脳ベルSHOW」より
「クイズ!脳ベルSHOW 50日間脳活ドリル10」



フジテレビ 火曜19時
「今夜はナゾトレ」より
「東大ナゾトレ
THE BEST」



フジテレビ 月曜23時
「突然ですが占っていいですか?」より
「とにかく運がよくなる
最強開運スポットガイド」



*写真はすべてイメージです。

お申込み方法

同封の優待申込みハガキに
ご希望のセットをお選びいた
だき、必要事項をご記入の上、
ポストへ投函してください。

※お届けはお申込みいた
だいた株主様に限りませ
(発送は10月予定)

締め切り
2022年8月22日(月)
消印有効



2022年9月30日現在で100株
以上お持ちの株主様全員に
今年も年末に当社オリジナル
手帳をお送りする予定です。
※お申込みは必要ありません。

※本年の優待申込みハガキは対象の株主
様にのみお送りしました。なお優待申
込みハガキの再送は致しかねます。

15

会社概況

会社概要 (2022年3月31日現在)

会社名	株式会社フジ・メディア・ホールディングス (FUJI MEDIA HOLDINGS, INC.)		
事業内容	認定放送持株会社		
設立	1957年11月18日		
決算期	3月31日		
資本金	1,462億35万円		
連結従業員数	6,492名		
本社	〒137-8088 東京都港区台場二丁目4番8号		

役員 (2022年6月28日現在)

代表取締役会長	宮内 正喜	取締役	尾上 規喜
代表取締役社長	金光 修	(常勤監査等委員)	
専務取締役	清水 賢治	取締役	和賀井 隆
		(常勤監査等委員)	
取締役	深水 良輔	取締役	茂木 友三郎
		(監査等委員)	
取締役	皆川 知行	取締役	南 直哉
		(監査等委員)	
取締役相談役	日枝 久	取締役	奥島 孝康
		(監査等委員)	
取締役	港 浩一		
取締役	清原 武彦		
取締役	島谷 能成		
取締役	三木 明博		

交通機関のご案内



- ゆりかもめ「台場駅」下車徒歩3分
※「台場駅」は「新橋駅」から約15分、「豊洲駅」から約16分
- りんかい線「東京テレポート駅」下車徒歩5分
※「東京テレポート駅」は「大崎駅」から約11分、「新木場駅」から約7分

株主優待冊子

本年3月31日現在の
株主名簿において
100株以上を保有する
株主様を対象に、
株主優待冊子をお送り
しました。

※詳細は裏表紙をご覧ください



16

株式の状況

発行済株式の総数

234,194,500株

(自己株式8,839,834株を含む。)

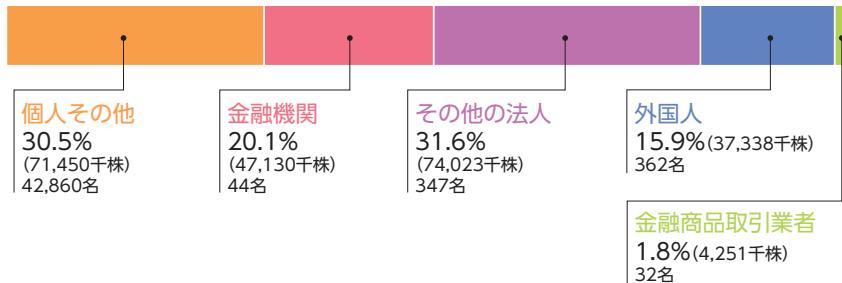
単元株式数

100株

株主数

43,645名

所有者別株式分布状況



(注1) 「個人その他」には、自己株式8,839千株および放送法に基づき名義書換を拒否した株式(外国人持株調整株式)38,661千株が含まれております。

(注2) 放送法で定める外国人等の有する議決権数の当社議決権総数に占める割合は19.99%です。

大株主

株主名	持株数(千株)	比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	26,954	11.51
東宝株式会社	18,572	7.93
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	9,852	4.21
株式会社文化放送	7,792	3.33
株式会社NTTドコモ	7,700	3.29
関西テレビ放送株式会社	6,146	2.62
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505001	5,043	2.15
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	4,670	1.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社電通口)	4,650	1.99
株式会社ヤクルト本社	3,969	1.69

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	期末配当：3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)	
定時株主総会	6月下旬	
公告の方法	産業経済新聞に掲載	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	
各種お手続き住所変更、配当金受領方法の指定等	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
	お取引の証券会社	みずほ信託銀行 本・支店
● 郵送物等の発送・返戻に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ ● 支払明細の発行に関するお手続き	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本・支店	

外国人等の株主名簿への記載・記録の制限等

当社では、放送法の規定に基づき定款を定め、外国人等の議決権が20%以上となる分の株式は、名義書換を拒否しております。

確定申告の添付書類について

配当金領収証・口座振込にてお受取りの株主様	同封の「配当金計算書」が添付書類となります。
株式数比例配分方式をご利用の株主様	お取引の証券会社にお問い合わせください。

マイナンバーに関するお知らせ

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となるため、株主様からお取引の証券会社等へお届けいただく必要がございます。

なお、証券会社とお取引がない株主様は、みずほ信託銀行 証券代行部(TEL:0120-84-0178)にお問い合わせください。



株主優待制度のご紹介

2022年より株主優待が2種類に変更となりました。

NEW

株主優待冊子



3月31日現在の株主名簿において
100株以上を保有する株主様に
6月下旬にお送りします。

これまでオリジナル手帳の末尾および本フジ・メディア・ホールディングスレポート裏表紙に掲載しておりましたクーポンを、優待冊子として一冊にまとめました。ぜひご利用ください！

● はちたま

● ディノス

● 鴨川シーワールド

● ESSE

● インターゲートホテルズ／銀座グランドホテル

9月30日現在の株主名簿において
100株以上を保有する株主様に
12月上旬にお送りします。



オリジナル手帳

引き続き
ご愛用ください！

※クーポンは株主優待冊子をご参照ください